

曹青 通信 いわて

御挨拶

岩手県曹洞宗青年会

会長 清水 昌俊

平成二十五年度も初秋を迎え、任期も残すところ半年となりました。県内御寺院諸老師並びに会員諸兄に於かれましては、法務、公私共に御多用の処、日頃より当会に對しまして御指導御協力

を頂いております事、心より御礼申し上げます。

本年度も総会を皮切りに慰靈行脚・物故者追悼法要、そして第四十八回みちのく緑蔭禅のつどいの各行事を開催致しました。

四月十五日には、通常総会が盛岡グランドホテルアネックスに於いて開催され、平成二十四年度事業・決算報告並びに



平成二十五年度事業計画・予算案が可決されました。五月九日には、東日本大震災被災

発行者
岩手県曹洞宗青年会
清水 昌俊
発行所
岩曹青事務局
〒028-2105
岩手県宮古市和井内
13-8-5 宝鏡院内
TEL: 0193-73-2333
FAX: 0193-73-2334

題字／宗務所長
海野義清老師
編集／事業部
印刷／盛岡市 橋本印刷

地慰靈行脚として午前中山田町内各地を慰靈行脚し御蔵山にて海施食会法要、午後には山田町龍昌寺様本堂に於いて物故者追悼法要、復興祈願法要を厳修致しました。その後、やなせなさんによるトーク・コンサートが行われました。約百名の参列者の方々は、読経の声に一心に耳を傾け、祈り、そして、やなせなさんの透き通った歌声と明るく楽しい、更に心に染みるトークに会場は、涙と笑顔に包まれました。七月六日、七日には、第四十八回みちのく緑蔭禅のつどいが盛岡市報恩寺様を会場にお借りし開

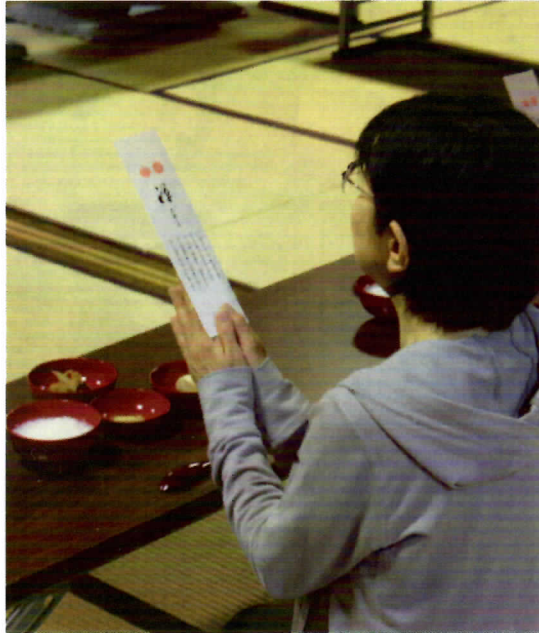


催されました。今年も、参禅者が十四名と少なめでしたが、お一人お一人熱心に坐禅、作務、講義等を勤められていました。今回は、講師に福島県昌建寺住職秋央文老師をお迎えし「生きる智慧としての仏教」と題しました。講義をしていただき、心を持ち方一つで物事の捉え方が変わる

野畑での慰霊
 行脚、十月に
 八教区様担当
 の教区懇親会、
 十一月に第
 三十八回曹洞
 宗青年会東北
 地方集会福島
 県大会、十二
 月に三教区様
 担当の歳末助
 け合い寒風托

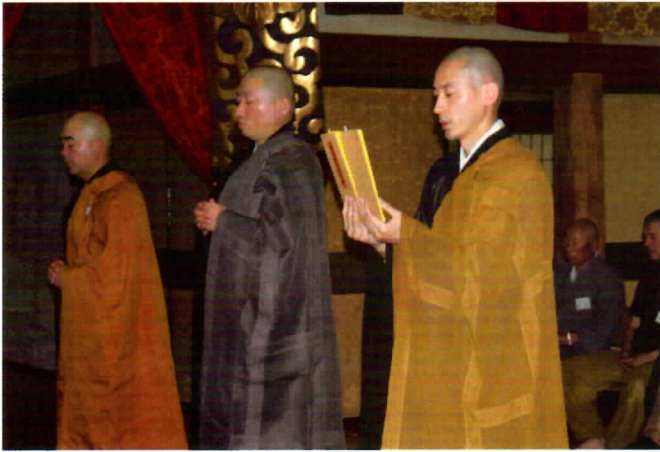
今後の活動は、九月
 十九日に宮古、岩泉、田

事、そして仏教とは、生
 きていく為の道標である
 という事を優しい語り口
 で、分かり易くお話いた
 だき参禅者、会員の皆さ
 んはとても感心しながら
 拝聴致しておりました。
 失礼とは存じますが、こ
 の書面にて会場主であり
 ます報恩寺住職天藤全孝
 老師、御山内ご一同様
 に、快く会場をご提供い
 ただき、誠にありがとうございました。
 ございました。



鉢、年が変わつ
 て1月に久慈方
 面での慰霊行脚
 と続きます。会
 員諸兄一丸とな
 り、諸行事に取
 り組んで参りた
 いと思えます。
 今後共、当会
 に対しまして皆
 様の御指導御鞭
 撻の程、宜しく
 お願い申しあげ
 ます。





第 48 回
みちのく緑蔭禅のつどい
平成 25 年 7 月 6 日・7 日



緑蔭禪の集いについて

研修部副部長

源福寺徒弟 番澤俊裕



残暑の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

七月六、七日に行われました緑蔭禪の集いは、無事円成致しました。今年度は毎年よりは人数が少なかったですが、怪我もなく修行できました。

毎年参加されている方は、慣れており指導させて頂く側としては大変助かりました。初めて参加された方に対して補助され、時間に遅れることなく進行ができました。暑さも有り、熱中症等の心配があり水分補給には十分に気を付けてはおりましたが、何事もなく過ごせました。毎年参加されている方は、余裕があり休憩時には世間話等をし、交流を深める事もできました。



参加者に対しまして十分に指導出来なかつた事がありました。「食事の作法です」普段の生活とは違い、戸惑い等があ

り、時間もかかります。団体行動で必要な事は周りに合わせる事だと思えます。次年度以降は執行部は代わりますが、指導していただければと思います。

今回出席された会員の皆様方には、人数の少ない中協力し合い役割を果たす事が出来ました。進んでいく際にも手際よく準備して頂きとどころりなく進める事が出来ました。有り難う御座いました。

合掌

〒610-1104 京都市西京区大枝中土田2番地348
TEL.075-335-3737 FAX.075-335-3020

法衣全般の事なら、お任せください。
新調からクリーニング修理まで

草桶

KUSAOKE

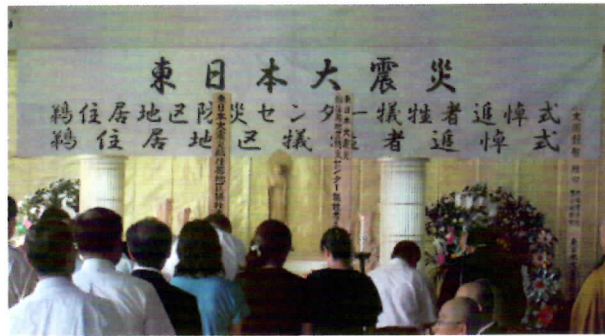
0120-88-3992

有限会社 草桶法衣仏具店

陸中海岸国立公園
陸中海岸の霊場

釜石大観音

釜石市大平町釜石大観音 ☎0193-24-2125
釜石市大只越町石応禅寺 ☎0193-22-4080



鶴住居防災センター解体供養

平成 25 年 8 月 10 日、鶴住居防災センター解体供養が行われました。
 防災センターの解体に伴い、同センターで犠牲になられた御霊の
 慰霊供養所が新たに設けられました。



旅行のことならなんでもご相談下さい
 お電話いただければ係員がおうかがいします

SHOKA アシカツアーズ

株式会社 岩手ピーエス観光

岩手県知事登録第2-86号 JATA協力会員
 岩手県旅行業協会会員

〒020-0016 盛岡市名須川町31-5
 TEL (019) 635-0303
 FAX (019) 635-0019

みちのく曹洞宗の古刹

奥の正法寺

〒023-0101 岩手県奥州市水沢区黒石町字正法寺129
 TEL : 0197-26-4041 / FAX : 0197-26-4107

曹洞宗福島県青年会 創立 50 周年記念大会
第 38 回曹洞宗青年会 東北地方集会「福島大会」

ふりかえれば、未来。

これまでの支々援々から、これからの支々縁々へ

東日本大震災における大祥三回忌を迎えた今年、これまでの支援活動の在り方を検証し、これからの支援活動の在り方について玄侑宗久氏とともに青年僧侶らが議論を深めます。また、今話題の「歌う尼さん」やなせな氏のやわらかくも力強い歌声に心癒やされるひとときをお楽しみください。

第一部 基調講演

第二部 青年僧侶らが語る

パネルディスカッション

臨濟宗福聚寺住職、芥川賞作家、元東日本大震災復興構想会議委員

玄侑 宗久氏



photo by UGA

第三部

コンサート公演

「いのちを歌うコンサート」

浄土真宗本願寺派教恩寺住職、シンガーソングライター

やなせ なな氏



入場無料
先着
500名

2013年11月19日(火)

会場/郡山ビューホテル アネックス

開場 14:15~

開演 14:45~

【主催】曹洞宗福島県青年会 【主管】東北地区曹洞宗青年会連絡協議会